

事業番号	05 10 08	事業改善シート（27年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	薬物乱用防止啓発事業			担当課	部局	健康福祉部	
					課・室	薬事管理課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	yakuji@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保 4 食品・医薬品等の安全確保			実施期間	S22 ~	

1 事業の概要

目指す姿	薬物乱用防止に関する意識の高揚を図り、覚醒剤、危険ドラッグ等の薬物乱用者を減少させる。											
現状 (予算編成時)	依然として後を絶たない薬物乱用を防止するため、県民各層に対し、薬物乱用がもたらす健康被害と社会に与える重大な弊害を周知し、薬物乱用防止意識の高揚を図り、薬物乱用のない社会環境づくりを推進する必要がある。											
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 麻薬及び向精神薬取締法、第四次薬物乱用防止五か年計画 薬物乱用防止意識の高揚のため、県民との協働で街頭キャンペーン等に取り組んでいる。									
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)											
	<ul style="list-style-type: none"> 「薬物乱用防止」意識啓発事業として、高等学校20校で講演会を実施する。 薬物乱用防止指導員による啓発や街頭キャンペーンを実施する。 											
	② 事業内容 (単位:千円)											
		項目	実施方法	H27実施内容	H26 (当初)	H27 (要求) (予算案)						
		1. 長野県薬物乱用対策推進協議会の運営	直接	・長野県の薬物乱用意識の醸成のため、加盟団体を通じた啓発活動及び「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施	164	168						
	2. 若い世代への「薬物乱用防止」意識啓発委託事業	委託	・若い世代への薬物乱用防止啓発のため、高等学校で薬物乱用防止教室を実施 (実施回数:20回、委託先:長野ダルク)	504	504							
	3. 薬物乱用防止指導員の活動	直接	・地域での薬物乱用防止啓発を推進するため、薬物乱用防止指導員を設置(373人)	1,464	1,414							
	4. 啓発用ラジオスポット放送	直接	・若い世代への薬物乱用防止啓発のため、FM長野のラジオスポットを活用して集中的な啓発活動を実施	422	427							
	合計			2,554	2,513	0						
事業 コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H26末 (見込)	H27		H28 目標
		当初予算	2,540	2,540	2,554	2,513	目標			成果	達成状況	
		補正予算						講演回数	20回	20回		
		合計(A)	2,540	2,540	2,554	2,513	0	指導員活動回数	650回	650回		
	Aの 財源	一般財源										
		県債										
		国庫支出金										
		その他	2,540	2,540	2,554	2,513	0					
	決算額(B)	2,353	2,388									
概算 人件費	職員数(人)	1.70	1.70	1.70	1.70							
	概算人件費(C)	14,039	14,039	14,039	14,039	0						
概算事業費(B(A)+C)	16,392	16,427	16,593	16,552	0							
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)						
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善												
要求からの主な変更点												